

音楽で人生をパラダイスに!!



レイ&アロハが似合ってます



中野市公民館報

2014
No.117
(通巻 No.649)

12

発行
中野市中央公民館

編集
文化なかの編集委員会

〒383-0025
中野市三好町一丁目4番27号
TEL 0269-22-2691
FAX 0269-26-2342

夢は大きくハワイアントリオ

第28回北部公民館文化祭にウクレレ演奏で長丘地区の「ハワイアントリオ」が出演しました。3人はハワイ旅行で買い求めたウクレレで練習を重ね、さらにステップアップを目指して新しいウクレレを購入し、腕に磨きをかけています。地区の敬老会や文化祭、福祉施設などへ、レイを頭にかぶり、アロハを着て出演しています。

年齢を重ねて、何か新しい事にチャレンジすることは大変な事もありますが、これまで出逢えなかった人達との交流もでき、楽しいことがたくさんあります。

長丘地区の「フラ」のグループとは日頃から交流しており、一緒にステージへ出演することを目標に掲げてウクレレの練習を重ねているそうです。その発表の日が楽しみです。

今月号の特集

公民館の
文化祭

あおぞら

「これなに？」
ある日の我が家の食卓でのことです。4歳になる娘がある物を指さして言いました。彼女が指さしたものは、

親戚に戴いたイナゴの佃煮でした。手に取ってよく見せてみるとまた一言、「バツタじゃないか」私が一口に入れるとまたびっくり。「食べられるの？」彼女が驚くのも無理はありません。確かにバツタそのままの姿ですもの。昔から長野県では虫を食べるという食文化があります。こちらへんでは、イナゴに蜂の子がポピュラーなところです。蚕の蛹も食べたそうです。調べてみると、世界中の多くの国で様々な虫が食べられているようで、日本でも各地で郷土食として食べられているようです。

食が溢れている今では食べる機会が少なくなっていますが、長い間受け継がれている食文化です。忘れることのないようにしたいものです。
(ゆどうふ)

中央・北部・西部・豊田

中央公民館

第42回 中野市総合文化祭



下高井美術同好会



中野短歌会

11月15日(土)、16日(日)に開催された文化展では、芸術部門の団体が、絵画、写真、華道、書道、短歌、俳句などの作品を中央公民館に展示し、多くの来館者の目を楽しませていました。

中野市文化芸術協会と中央公民館が主催している中野市総合文化祭は、今年で42周年を迎えました。長期にわたり芸術祭、文化展を開催し文化芸術の鑑賞を通じて大勢の方に芸術の秋を楽しんでいただいています。

子ども達のかを發表しました。わいダンスや、お孫さんと一緒に披露した本格的な民謡など、円熟された芸に会場から大きな拍手が送られていました。

第42回中野市総合文化祭 芸能祭



ことの音会



フラ ヒナヒナ (ハワイアンフラ)

北部公民館

地域文化の創造

第28回北部公民館文化祭を10月25日(土)・26日(日)に開催しました。

25日は金井雅楽愛好会による雅楽演奏会と健康コンサート。中嶋研二さんによる講演会「健康と生きがい」を開催しました。金井雅楽愛好会は昭和初期に発足し、現在10名で活動しています。和楽器を用いて5曲の演奏をしました。中嶋研二さんの講演では、健康を「生命の質・生活の質・人生の質」からとらえることについて語っていただきました。



高社中学校吹奏楽部



金井雅楽愛好会

作品展では、倭小学校児童から工作作品、柳沢遺跡新聞などがおこなわれました。信州スパパラダイスオーケストラによる元気な吹奏楽演奏に始まり、さくら会、科野小学校1年生、岩井東琴曜会など9団体が吹奏楽、剣詩舞、音楽劇、ウクレレ、大正琴、合唱、バレエを熱演し、満員となった会場からは大きな拍手がわいていました。

どの出品がありま地区などした。倭の地域住民の皆さん、各サークルからは、盆栽、写真、絵画、書、詩、生け花、陶芸、水彩画、手芸などが出品されました。



倭地区の皆さんの盆栽



各サークルの作品

特集 公民館の文化祭

西部公民館

集い・学び・交流



MIDORI トワールメイツ



ハワイアンフラ講座修了生

西部公民館は、11月8日(土)、9日(日)に第24回文化祭を開催しました。玄関では安源寺子ども会の皆さんが植えてくれたパンジーやビオラの花が来館者をお迎えしました。作品展では地域の方や趣味の団体が作った押絵、生け花、写真、はり絵等様々な作品の他に、高丘小学校、中野平中学校児童・生徒の作品や、西部公民館主催の講座受講者の皆さんの作品が彩りを添えてくれました。9日の芸能祭では、オカリナの演奏、バレエなど

18団体による多彩な発表があり、日頃の成果を存分に発揮して大勢の来場者を楽しませてくれました。また、点前茶席てまげちやせきによるおもてなしやアロマテラピー体験もあり、文化祭会場は大盛況でした。



中野平中学生の力作

田館 豊公民館

地域とのつながりを持って

文化祭は、人と地域とをつなげる公民館のもっとも重要なイベントです。一人一人が趣味・特技をとおして交流し、関わりあい、影響しあつて、社会を動かす流れができる。それが、文化祭です。

今年10月24日(金)〜26日(日)に開催した第10回文化祭では、新たな試みとして、サークルによる体験ブースを集めた体験交流広場を企画しました。地域と

直接交流しようと、サークルから出た意見をもとに、半年かけて練り上げてきたイベントです。お抹茶の飲み方やアクセサリー等の手作り体験、ハワイアンフラやストレッチ体操等の運動など、10団体12種類の体験でそれぞれ魅力を伝えました。また、替佐分館などの出店や、パトカーや消防車の展示もあり、地域の皆さんの協力で、いまままでに盛大なお祭りになりました。



こんにちは分館

金井分館は、中野市北部の平岡地区に属し、世帯数240戸、人口850人余り、果樹園が広がりそびえ立つ高社山を仰ぎ見る地域です。

金井分館の組織は、館長以下5名の役員と、各団体代表16名の運営委員で構成され、各種事業の企画、運営にあたっています。

公民館では当初に年間の事業計画を立てて活動をしています。

1月19日に最初の行事である「どんど焼き」をPTA役員、小学生、保護者の皆さんの協力をいただき実施しました。子ども達の喜ぶ姿と高々と燃え

上がる神炎に、素晴らしいスタートが切れました。

5月18日には、「第40回金井区民運動会」を実施しました。午前は運動会

午後はバーベキューで楽しみました。一日を通して参加者の笑顔があふれ、区民の皆さんに大いに喜んでいただけたと思います。

分館のいずれの事業も区民のご協力をいただいで成り立っています。今後この繋がりを絶やさないよう分館活動を進めていきたいと考えております。今後とも金井分館の活動にご理解とご協力をお願いいたします。

(金井分館長 綿貫一郎)

金井分館



盛況だった敬老祝賀会

ふるさととの歴史

金井の北部県道端に、「一里塚簡易水道」がある。江戸時代にはここに谷街道の一里塚があった。一里ごとに小さな塚を築き松や榎などを植えて、旅人に道法を知らせたり休息の場所にするなど旅人の便宜をはかる施設である。

江戸幕府は慶長9年(1604)に、全国の街道に一里塚を設置するよう指示した。金井村を通る谷街道は、北国

街道矢代宿から分れ、小布施町から中野市域へ入り安田へ通じていた。中野市域には、西江部村と金井村と柳沢村に一里塚があった。

金井の一里塚

金井の一里塚は、元禄8年(1695)の金井村と田麦村の「水論裁許状」

の絵図に出てくる。文久2年(1868)と明治2年(1869)の中野代官所へ提出した文書の絵図を合わせ

ると、金井村の一里塚は村北部の街道の両側にあった。一里塚は、饅頭型に盛土した塚の上に、大きな榎が植えられている。幕末まで街道の両側に一里塚があり榎が描かれている。全国的にも街道の両側に一里塚が幕末まで残っていたのは少ないようである。

金井村の一里塚の土地は、明治9年(1876)に内務省の指示により金井村へ払い下げになり、金井村の一里塚はなくなった。

(河野 實)

ワインのセカイ探究



日本ソムリエ協会の宮澤利彦さんを講師に試飲つきのワイン講座を開催しました。品種や製造方法など基礎知識から、飲みごろの温度や料理との合わせ方まで、ていねいに教えていただきました。

講座の後はお楽しみの試飲会で、赤と白、3種類のワインを飲みくらべて味の違いを楽しみながら、参加者同士おしゃべりに花が咲きました。



今月の伝言板

講座の詳しい内容につきましては、各公民館までお問い合わせください。

■中央 ☎ 22-2691 ■北部 ☎ 26-0677 ■西部 ☎ 23-1024 ■豊田 ☎ 38-2922

公民館ホームページ <http://www.city.nakano.nagano.jp/categories/kouminkan/>

	講座名	日時	場所	講師	備考
中央公民館	中央公民館ギャラリー 中野きりえの会				
北部公民館	家庭教育学級 「子育ていきいき サロン」(後期)	○第1回 2月4日 (内容) おやつ(お菓子)作り ○第2回 2月25日 (内容) ヒップホップ ○第3回 3月11日 (内容) 牛乳パックを使 ったおもちゃ作り (全3回・毎水曜日) 午前10時30分～正午	北部公民館	・パティシエ 湯本陽子先生 ・AI先生 ・常田良子先生	<対象> 育児中の保護者 <定員> 16名 <受講料> 無料(おやつ作りは 食材費の負担あり) <申込受付> 12月15日(月)から <その他> 託児あり
	米粉クッキング <内容> 米粉を使った料理 教室。	1月22日(休) 洋菓子作り 1月29日(休) 米粉パン作り 2月9日(月) 米粉アイデア料理 毎回午後1時30分 ～3時30分	北部公民館	・手作り菓子工房 MimiEden 宮下彩花先生 ・佐藤清美先生	<定員> 各回16名 参加したい回のみ受付可能 <受講料> 500円程度 <持ち物> 三角巾・エプロン・ タッパー・ふきん <申込受付> 12月15日(月)から
西部公民館	シニア大学	12月5日～2月27日 (全11回・毎金曜日) 午後1時30分～3時	西部公民館	・大学教授 ・ご住職 ・スポーツ指導員 ・音楽団体 ほかのみなさん	<参加費> 無料 <持ち物> 筆記用具 ※大学教授、ご住職の講座や健 康体操、音楽鑑賞など様々な内 容で行います。
豊田公民館	伝統行事 ものづくり体験 ～豊作を祈る まゆ玉づくり～	1月10日(土) 午前10時～正午	もみじ荘	信州中野ふるさと 交流団のみなさん	<定員> 40名 <材料費> 100円※入湯の場合 は別にお支払いください。 <持ち物> はさみ、お盆、エプ ロン
	手縫いでかたん。 暖房いらず。 ねこはんとんづくり ～ねんねこ祥てん～	1月17日(土)・1月24日(土) 午後1時30分～3時30分	豊田文化 センター	中野友の会の みなさん	<定員> 15名 <材料費> 1,500円 <持ち物> 裁縫道具、細口の黒 の縫い糸 <申込締切> 1月8日(木)

平成26年度 中野市シニア大学 一般公開講座



演題 「生きる」

講師

信濃白炭 炭師(炭焼き職人)
公益財団法人修養団 伊勢道場 特別講師
株式会社 柳沢林業 社長顧問
「日本おとなの遊び塾」塾頭

原 伸 介 先生

日時 平成27年 1月29日(木) 午後1時30分～3時

会場 中野市中央公民館 3階講堂

入場
無料

■問い合わせ先 中野市三好町一丁目4番27号 中央公民館 電話 0269-22-2691



初冬のハナミズキ／小田中(小林幸成)



子守柿／砦(小林日出夫)



野菊／草間(宮澤 聡)



なまこ壁／中町(月岡尚雄)

花と季節の写真募集

宛先

☎ 383-0025
中野市三好町一丁目4番27号
中央公民館

Eメール c-kominkan@city.nakanonagano.jp

文化なかの編集委員会では、中野市内の花や季節の写真を集めます。未発表写真に限りです。四ツ切りまで(ワイドサイズも可)のプリント、デジタルデータ(未加工のもの)。氏名、住所、連絡先、作品名、撮影場所、花の名前等を書き送ってください。匿名希望やペンネーム掲載はその旨をお伝えください。随時募集!

輝いています

るそれぞれの学年の振付けを体得し、本番に臨みます。大人の保存会員による舞と共に江戸時代後期から行われており、来観された方に喜ばれています。

吉田の日野神社では、毎年9月22日の夜に小学生3人による獅子舞が披露されます。獅子頭と介添え役の2人が組んで3種の舞を行い、小学校4年生の歳の子どもはおんべ、5年生はおんべと鈴、6年生は剣を手にして踊ります。大人の祭り保存会員から約2週間稽古を受け、10分程度あります。



次の世代へ伝統芸能の継承